



## Messages from Students

### ホームステイ & 親子2世代 特集

#### ホームステイ

# Homestay

タイムイングリッシュスクールでは、1984年よりアメリカでのホームステイを実施しております。2024年夏、33名の生徒さんが参加。皆様からのメッセージを掲載いたします。

ユタ州セントジョージ市



#### 1. 参加のきっかけ、理由は？

中学2年生のときに、母が「夏休みにホームステイに行ってきたさい」と言ったので、行きました。【中2😊】

もともと外国に興味があって、アメリカに行きたいと思っていたから。【中1😊】

自分の語学力を実践的に試したくなり、何かいい機会がないかと探していたら、このプログラムを発見したため参加させていただきました。【高1😊】

異文化体験をしたかったから。【高1😊】

親に勧められたから。【中2😊】

普段、頭の中では話したいことが沢山あるのに、それを口に出す勇気が出ず、黙ってしまう結果になってしまっていたので、少しでもそれを直したかったし、英語力も高めたかったので参加しました。【中3😊】

正直私はあまり外国語や海外に興味がなく、初めは親戚が行くからついて行ってみようというなんとなくの気持ちでした。でも行くからには日常とは違う異文化の中で生活することで新しい価値観や感じ方を身につけて視野を広げ、自分自身を成長させたいと考え参加させて頂きました。【高3😊】

参加しようと思ったきっかけは、親とタイムの先生からすすめてもらったというもありますが、1番は自分の英語力を更に高めたいと思ったからです。そこから、過去に参加した方の感想を見たり、ホームステイについて調べたりしていくうちに、ホームステイに行く決心がつきました。【高2😊】

英語をもっと上達させたいと思い、このホームステイを通して友達を増やしたり、自分の性格をよりポジティブにしたかったからです。【中2😊】

以前から留学に行きたいと思っていて、高校生になったタイミングでタイムのプログラムに参加しようかなと思いました。【高1😊】

流れで参加させられました。【中3😊】

きっかけはタイムに貼ってあるポスターを見たこと、兄が去年の春のホームステイに行って帰ってきた時に楽しそうな顔だったからです。また、外国の文化に1度触れてみたかったことも理由のひとつです。【小6😊】

お母さんに「行けばいいのに」と言われたり、周りが「行く」と言ってたりしたから、行ってみようかなと思った。【高2😊】

留学をして英語を上達させるため。【高2😊】

もともと留学にすごく興味があったからです。【高3😊】

#### 2. ホストファミリーとの生活はどうでしたか？

とても優しい人たちでした！家にボードゲームやカードゲームがたくさんあって、遊び方を私にもわかるように説明してくれて、よく一緒に遊んでいました。週末には、ホストファミリーの親戚も一緒にキャンプにいたり、ショッピングや映画に連れていってくれました。日本に留学中のホストシスターがいて、ホストファミリーも日本のことにすごく興味を示してくれて、日本について色々知ろうとしてくれました。【高1😊】

ホストファミリーは心温かくお迎えしてくれました。家族みんなが料理好きで、毎日ほっぺが落ちるほどごはんがおいしくて大満足でした！子供たちも3人ともかわいくて、懐いてくれて私の毎日の癒しでした。毎日学校から帰ると「あそぼう！」って言って一緒に料理したりカードゲームやテレビゲームで遊んだり、ピアノを弾いたり本当に楽しかったです！休日には、普段味わえない教会やハイキングなど、色々なことを経験させてくれて私のことを一番に思ってくれるご両親でした。コミュニケーションも、英語力がまだまだ足りない私に間違っている文法を正しく教えてくれたり発音や単語も教えてくれました。最初は緊張していましたが、段々と楽しくコミュニケーションを取ることができたと思います！お別れの時には、泣いてくれるような本当に最高に大好きなホストファミリーに出会えて良かったです！【高3😊】

とても楽しかったです！ホストファミリーの方が学校終わりや休日に色々なところに連れて行ってくださり、貴重な体験がたくさんできました。【高2😊】

本当に温かく迎えてくれました。ホームステイの食事は毎日美味しかったですし、食卓を囲んで会話をしたりしました。土日はカヌーに行ったりボウリングをしたり、とても楽しい思い出になりました。【高1😊】

良かったです。家でUNOやアメリカのボードゲームをしたり、映画を観ることができて楽しかったです。私があまく英語をしゃべれなくても理解しようとしてくれたり、ホストファミリーが話している英語の意味が分からなかったら分かりやすくしてくれたりして、過ごしやすかったです。【小6😊】

ホストファミリーとは、毎日その日の出来事や楽しかったことを話し、プールに行ったり卓球をしたりなど楽しかったです。【高2😊】

日本にいる時とは全く違い、とても自由に生活できて環境も自分にあってすごく良かったです。ですが、言葉が通じないという壁にぶつかってしまい色々悩むこともあったのですが、結果的に幸せな3週間を送ることができました。【中2😊】

初めは何を話せばいいのかわからず、あまり積極的に話せなかったり、自分とホストファミリーとの間で話が通じ合わなかったりと、悩むことが多かったのですが、ホストファミリーと毎日過ごしていくうちに、自分の伝えたいことがしっかりと伝わり会話が弾むようになり、非常に充実していました。【高2😊】

最初はすごく緊張してホストファミリーと一緒に約20日間やっていけるか不安だったけど、生活していくうちに少しずつ話せるようになり、緊張もとけていきました。毎日美味しいご飯を作ってもらったり、いろんなところに連れて行ってもらうすごく楽しかったです。学校後にウェンディーズに行ったり映画館に行ったりいろいろしました。特にジェットスキーをするのが初めてだったので少し怖かったけど楽しかったです。最後の日曜日にはホストファミリーの両親が開いたパーティーに行き、子供たちと鬼ごっこなどをして過ごし、同じ年代の子とも友達になれて嬉しかったです。最高のホストファミリーでした。【中3😊】

とても優しく面白かったです。最初はホームシックや時差の影響であまり楽しめませんでしたが、ホストファミリーが自分の悩みを聞いてくれて少しずつ会話ができるようになりました。ラスベガスやプールにつれて行ってくれたのでとても楽しかったです。【中2😊】

#### 3. 英語でのコミュニケーションはどうでしたか？

カタコトでもいいから、喋ってみることを意識した。【中1😊】

基本的にはうまく行ったと思う。でも伝えきれないこともあって困っていたら、向こうの人が何を言いたいのかと意図を汲み取ろうとしてくれた。【小6😊】

初めはクラスに馴染みにくかったけど、すぐに友達もできて、馴染むことが出来ました。友達と分からないところを英語で教えあったり、先生に教えていただいたりして、新しい様々な経験が出来ました。英語も、行く前と行っている時、帰ってきた時の差が結構あり、なんだか嬉しくなりました。【中2😊】

最初は緊張してうまく話せませんでした。しかし自分から話しかけることで、徐々に英語を話せるようになり、伝えることができるようになりました。【中2😊】

最初は覚えて行った文法やフレーズを一生懸命使うことに必死でした。ですが毎日のホストファミリーとの生活や授業を受けるうちに、現地の人が使っている英単語やフレーズを自然と覚えて使えるようになったと思います！正直、自分の気持ちを言葉で思うように伝えられなかったことがとても悔しいです。【高3😊】

初めの方は授業でも色々引っかかることはありましたがクラスの皆さんと協力し助け合い、自分に出来るだけの努力を最大限にやり遂げ、この過程があったからこそ日本に帰ってきた時に自分の英語の実力をすごく感じる事ができました。【中2😊】

行く前までは自分の英語力には自信がなく、文法が間違っていたり単語が分からなかったらどうしようという不安ばかりでした。ですが、いざ話してみると英語が間違っていないと言いたいことを汲み取ってくれ、正しい英語を優しく教えてくれました。完璧でなくても積極的に話すことは、本当に大切だなと思いました。【高2😊】

何とかできた。【中3😊】

最初は自分の英語があまり伝わらなかったり、ホストファミリーの話が聞き取れなかったりしましたが、徐々に慣れていきコミュニケーションを楽しむことが出来ました。どういう意味が分からなかったら積極的に意味を聞いたり調べたりしていたので、どんどん会話の幅が広がったような気がします。【高1😊】

だいたい分かった。【中1😊】

完璧に話せてはいないけれど、コミュニケーションをとる分には困りませんでした。ホストファミリーや現地の方が私にも聞き取りやすいようにゆっくりと話してくれましたし、私が話していることも理解しようと色々別の聞き方をしたりしてくれました！【高2😊】

伝えることもあれば、そうではないこともあり、普段の英語力では、まだまだだなと感じた。【中3😊】

英語で話さないといけない場面ばかりで、分からなくて黙っている時もあったけど、自分から話そうと思えば簡単な英単語でも自信を持って話した。【中2😊】

ある程度の力は身につけられ、自分の能力を測ることもできた。【中2😊】

初めは現地の方の英語の速度に驚きました。授業を受け持っていた先生方は、私たちがわかるようにゆっくり話してくださったのですが、ホストブラザーとシスターが喧嘩していた時は、速すぎて本当にひと言もわかりませんでした。でも、1週間経ったくらいで耳が慣れてきて、車の中でのホストファミリー同士の会話もだんだん聞き取れるようになり、会話に参加できるようになっていました！【高3😊】



#### 4. ホームステイに参加して感じたことは？

外国人の方とお話しさせていただく機会が沢山あったので、日本に帰ってきてからの英語の授業では、すぐはさきりと自信を持って話すことができるようになりました。【中3😊】

私はこのホームステイで、英語力だけではなく自立心も高めることができました。自分で考えて行動することはホームステイをするにあたって本当に大切なことでした。また機会があればホームステイに参加したいですし、今後も英語の勉強に力を入れていきたいです。【高2😊】

ほんとに、ほんとに行ってもよかったです！日本では経験できないことを沢山経験できたし、色々な方との出会いと別れは、すごく大切なんだと改めて実感できました。言葉では通じなくても心で繋がっている、このホームステイで英語力を磨くだけでなく、この様な交流を大事にすることもできました。毎年行きたい！と思うすごく良い経験ができました。【中2😊】

参加する前と後では、英語は難しいという考えが変わったと思います。学校でも自ら手をあげるようになり、スピーチの時も恥ずかしながら発表できたりと自分から積極的に行動出来るようになった。【中2😊】

違う文化が知れたし、アクティビティも楽しかったのでまた行ってみたいと思った。【中1😊】

日本の料理は美味しい。【中3😊】

アメリカと日本の文化の違いや、現地の人たちの英語の発音のきれいなさなどを感じた。日本で当たり前だと思っていたことが、アメリカでは当たり前じゃなかったりして驚くこともあったけど、アメリカの文化を知れて嬉しかった。【小6😊】

日本とはご飯も文化も全く違うアメリカで、つらいこともありましたが視野が広がりました。自分が思っていたような楽しいことばかりではなく苦しいこともあったが、とてもいい経験になったと思いました。【中2😊】

参加してよかったです！ホストファミリーや現地の人と関わることも楽しかったですし、一緒に行ったメンバーのみんなとも、とても楽しい時間を過ごすことができました。ホストファミリーと一緒に過ごしたメンバーのおかげでまた海外に行きたい！と思うことができました。【高1😊】

授業では人前での自己紹介やダンス、ジェスチャーなどをする事が多かったおかげで、日本に帰ってから少し自信がついたと感じます！また、リスニング力があがったので学校のテストで良い成績をとる事ができました！私にとって、かけがえのない貴重な期間だったと思います！【高3😊】

海外でしか味わえない体験があると感じました。例えば文化の違いや現地の景色や風景です。【高1😊】

表現力が身についたと思いました。留学の色々なアクティビティ(スピーチ、ダンスなど)を通じて苦手だった発表ができるようになりました。【高2😊】

日本とは違う文化を身近に体験できて、自分が思っていたよりも気候や授業形態、常識が予想以上に違って驚いたこともあったし感心できたこともあった。【高2😊】

とても刺激的で良かったです。【中1😊】

考え方、世の中の見方など、全てを本当にいい意味で大きく変えることができたと考えます。期待以上に得るものが多いと感じました。新しい環境に適応する中で、思い通りにいかない場面も多々ありましたが、それを乗り越えるたびに自分の成長を実感できました。また、現地の人々や仲間との交流を通じて、文化や価値観の違いを肌で感じると同時に、自分自身の考え方やアイデンティティについて深く考える機会にもなりました。ホームステイは単なる勉学の場にとどまらず、自分を試し、未来への土台を築く貴重な経験です。この経験を通じて得た視野の広がりや成長は、今後の人生において大きな財産となると確信しています。【高3😊】

積極的に発言したり、分からないことは聞くことが大事だと感じました。今回が初めての海外だったのでとても緊張していましたが、国籍の違いなど関係なくたくさんの人がフレンドリーに接してくださり、とても楽しく学ぶことが出来ました。【高1😊】

# 親子2世代！ “昔、生徒でした！” “今も通い続けています！” という保護者さまからのメッセージです。



## 5. 参加したイベントの思い出を教えてください。

私は大人のクラスだったので、イベントには参加したことはありませんが、娘は全てのイベントに参加しています。中でもホームステイはとて面白い経験になり、ホストファミリーとは今も連絡をとっています。	ホームステイですね！自分の英語の力量を思い知らされました。とにかく、「伝わらない悔しき」が思い出されます。辞書を片手にホストファミリーと会話をしました。とても時間がかかることでした。外国と日本の文化の違いを肌で感じた有意義な時間でした。	中学2年生で参加したホームステイは今でも鮮明に覚えています。私のステイ先はシングルマザーの家庭だったのですが、当時の自分はそういった家庭に馴染みがなかったため、文化の違いに驚きつつ、受け入れていました。英語のレッスン以上に、家を離れ過ごした日々が視野を広げてくれた気がします。
高校2年生の時にホームステイでシアトルに行きました。1ヶ月間英語漬けの毎日でしたが、異文化に触れ、日常で海外の方とのコミュニケーションを取ることはとても楽しかったです。	大学2年生の時に行かせていただいたホームステイは大きな経験となりました。ホームステイ先の方と一緒に過ごす中で、語学力以上に、現地の生活や文化に触れられたことが良かったと感じています。	鈴鹿サーキットに行ったこと。クリスマスパーティーでカバのぬいぐるみをもらったこと。公開レッスンでお兄さんお姉さんが英語を上手に話していて凄いなと感じたこと。
クリスマスパーティー。お友達もいない時に参加したけど楽しかった。プレゼントもいつも可愛い。	泊まりがけのサマーセミナーはめっちゃくちゃ楽しかったです。タイムの先生たちと鈴鹿サーキットで乗り物に乗ったりBBQしたり...非日常体験で思い出に残っています。またやりませんか？子どもも参加させたいです。	中学1年生でホームステイに参加しました。様々な年齢のタイムの仲間と出会い、レッスンに観光など緊張して英語を頑張る時間と、ホッとして日本語漬けになってしまう時間...どちらも楽しい思い出です。自分の言葉を頼りになんとか2週間過ごしたという経験は、すごく自信になりました。
ユタ州へのホームステイです。初めての経験でいい思い出も苦い思い出もありますが、タイムで英会話を習っていなければ行くことはなかったと思います。		

## 6. どうしてお子さまをタイムに通わせていますか？



自分がそうだったので、小さい頃から英語に触れていると、英語そのものや、外国語を話す異文化の人への恐怖が生まれることなく、英語＝勉強ではなく、良い意味で単なるコミュニケーションツールとして受け入れることができます。世界中の人と笑顔で話せるように育てて欲しいと思い、通わせています。	私自身は、小3からタイムに通い始めましたが、子供にはもっと早い時期からタイムに！と考えていました。幼少期から英語に親しむ環境があるということ、とても重要だと思います。ネイティブの先生から聞いたまま、素直に英語を飲み込める耳が羨ましい！	今後の日本の少子高齢化時代への対応を考えた時に、英会話ができることは、一つの武器となると考えているためです。もしかすると、武器というより、英会話は出来て当たり前である世の中へと、より近づいているように思います。
親が通っていて楽しかったから。	自分の成功体験をそのままぞってほしいなと思ったのと、やはりこれから英語は喋れて当たり前前の時代なので、早めに慣れさせたい思いがあります。あとはタイムだと安心ですし、先生が子どもの様子もレッスンの時に聞かせてくれたりするので助かってます（笑）	自分自身は流暢に話せるわけではないですが、海外の文化や習慣には興味があるので、子どもにはより小さい頃から自然な環境として触れてもらい世界を広げてくれたら良いなという思いと、自分自身も英語に触れられるので楽しから。
自分が小さい頃から通い、海外の方とのコミュニケーションを取る楽しさを感じられたことで、同じように感じて英語に対する興味を持ってほしいと思ったからです。	自分があられだけ楽しく通ったタイムの雰囲気が変わらずあるなら、通わせてみたいと思っていました。英語が好きでも嫌いでも、宿題でもしなくてもいい！行けばホッとする習い事、それが「好き」になればいいなと思いました。	タイムの雰囲気が好きだからです。小さい頃からネイティブの先生で学ぶことができ、発音も英会話も自然と身につけることができるからです。
先生の教え方が分かりやすく良かったので、子供も安心して通わせられると思いました。		自分と同じように楽しく英語を学習してほしい。

## 7. お子さまを通わせていて良かったことをお聞かせください。



子供が3歳の時、本人がわからない日本語の代わりに、英語を使って私に伝えてくれることがありました。日本語もたどたどしかったのに、英語を使うんだって！面白い体験でした。また、街で見かける外国人に、物怖じせず挨拶をしたりしています。	咄嗟に出る言葉がたまに英語だったり、数を数える際に先に英語が出たりすることがあるなど、しっかり身につけていると思えたところです。	とりえず英語を聞き取れる「耳」が早めに来たこと。恥づかしがり屋なので、あまり前へ前へとは出ない子ですが、自分なりにレッスンも頑張っているようなので続けていってほしいなと思います。
日常生活でたまに英語がポロツと出ることがあり、自然と身につけているなど実感します。さらに発音が完璧で驚かされます。	他の場所だと引込み思案になりがちだけど、割りと自分を表現出来ているので良かった。言葉も人種も分け隔てなく接しているのを見て、余計な概念がなくて良かったと思う。	英語を学びながら、楽しい時間をたくさん過ごさせて頂いていること、受験の時に英検を取得できたことです。タイムに通っていなかったら英検取得はなかったんじゃないかと思えます。
生活の中でも英語を使うことや、外国人の人と会うのに抵抗がない。	中学1年生の娘は、「いつかホームステイに行きたい」と自ら言うようになり、「英語を喋れるようになりたい」「学校の暗唱大会で同級生に負けて悔しかった」と英語に関しては、私の中学生時代より欲がありそうで、楽しみです。小4の息子は、学校で奈良公園を訪れた際には観光客の方に平気でインタビュしようとして身体が動きます。どこの言葉話す方も知らないまま、とても頼もしく感じています。	オーストラリアやフランスに連れて行った時に、自らの人やホテルの人に挨拶をしたり、代わりに注文をしようとしてくれたりします（当時3歳・4歳です）。英語を話すことが怖いという意識はタイムのおかげでまったくないので、通じた時はとても嬉しそうでした。
ネイティブの先生仕込みの発音となっていること。		

## 8. お子さまを通わせていて大変なことをお聞かせください。



小学生になり、学校の宿題との両立が難しいかなと感じます。	宿題をさせること、送り迎え、2人の子供を通わせるための授業料の負担等が大変かと思えます。	まだ小さい時は、レッスン前に眠たくなって寝ちゃうことがよくあり、たたき起こすのが大変でした（笑）あとは宿題ですね。なかなか思うようには取り組んでくれません。けどタイムに通うこと自体は、大好きなようです。いつも寛大な先生方が笑顔で迎えてくださるお陰です。感謝です。
親子揃って、あの頃から変わらないリスニングのチェックシートの宿題です。レッスン前日に慌てて「やってないとちがう!？」と焦って→必死で覚えて→パーフェクトもらって→ホッとするの繰り返しです。私も、自分が送ってもらう車の中で必死でテープを聞いたので、同じ失敗はしないと決意していましたが、結局あの頃と変わりません。	2人の子供と自分のレッスンで、多い時は週に2-3回TIMEに行ったりしています。それは確かに大変なのですが、先生も子供達の成長をあたたかく見守ってくださるので、楽しく連れていけています。	まだ子供が小さいので、その日の気分がタイムに行き渋ることがあったり、宿題をやらないときに大変さを感じます。楽しく通ってほしいので、無理やりやらせたくない気持ちと、せっかくならからしっかりやってほしい気持ちとで複雑です。
大変なことはありません。	中学生になってレッスンの曜日が変わり、私と一緒に通えなくなったのでスケジュールが若干タイトになりました。1人で通えるので良いのですが、たまに甘えて「送っていけ」と言うのでドタバタさせられます。帰りはクラスメイトと方向が一緒なので電車で楽しく帰っているようです。	まだ幼いのでホームワークに取り組むのにフォローが必要なこと。
家を出るまでの過ごし方（お昼寝のタイミングなど）が難しいですが、今のところ何とかなっています。		

## 1. タイムを選んだ理由は？／習い続けている理由は？



他に嫌なことがあったとしても、行く楽しく過ごして帰れるから。	まず英語に触れ続けるのが大切だと思っているためです。読み書きリスニングはアプリでどうでもなりますが、会話はやはり先生と対面で行わないと今あるスキルを保持するには難しいので...。あとはタイムの雰囲気や先生たちが好きなので通いたいというのも大きいです。	ある日、母から「英語、習いに行かない?」と言われたのでタイムを選んだ理由はわかりません。長年習い続けたのは、やっぱりタイムの居心地の良さや、外国人の先生との会話が楽しかったからだと思います。
初めてタイムに踏み入れた時の雰囲気が海外に来たかのような、当たり前英語を話す環境に母が感動したため。習い始めて、私自身も自然と英語を話せるタイムの雰囲気を気に入って、レッスンも楽しかったため。	選んだ理由は覚えてませんが、今は娘が楽しく学ばせて頂いております。	外国人のネイティブの先生から教えられるということが大きかったのだと思います。英語ではなく英会話から始められる、耳から入ることができるプログラムだったことがポイントのように感じます。
2歳の時から通っています。母が当時の奈良校に連れて行ってくれたことがきっかけで、大学からは神戸校、大阪に引っ越してからは豊中校と渡り歩き、今はまた神戸校へ。習い続ける理由というより、辞める理由がないというのが一番です。タイムとともに35年間生きてきた人生なので、タイムがなかったら英語も忘れちゃうんじゃないかと思ったりもします(笑)	自分で英語を習いたいという意識もない4歳の頃、母が友人と一緒に見つけたタイムに見学に行きました。イヤじゃなくて楽しかった！ただそれだけで通い始めました。母からは「ネイティブの先生が教えて下さることが魅力的と思った」「外国の方に出会っても躊躇せずにコミュニケーションがとれる人になれたらいいなと思った」と聞いています。	家から近く通いやすかったから。
		最初は親に連れられ入会したことが始まりです。一度やめました、英会話を再度始めたいと思い、再入会しました。

## 2. 英語を続けていて良かったことは何ですか？



海外旅行が楽しみ。誰とでも抵抗なく話せる。英語の文献も抵抗を感じない（難しそうでも、まず読んでみようと思える）。	海外の方とのコミュニケーションを取る楽しさを知れたことはよかったです。また、小さい頃ネイティブの方の授業を受けたことで、リスニング力はついたと思います。	英語で話すことに抵抗がなかったことです。海外旅行に行っても、日本で外国人に会っても、自然と挨拶したり、会話を交わすことができました。
世界中の人とハードなくコミュニケーションが取れること。どんな国の人とも仲良くなれるし、旅行業に携わっているので、現地のホテルや施設の担当者とも問題なくコミュニケーションができるのはとてもありがたいです。	外国人に会ったときに拒否反応なく接することができること。上手く伝わらなくても知っている単語をやりくりして何とか伝えようということができること。海外の文化や習慣に興味湧くこと。	発音が良くなったこと、海外で外国人の人と話せる度胸がついたこと、異文化を受け入れる素養ができたこと、ビジネスでも使える英会話力の素地ができたことが大きいと思います。
英語という「武器」が備わったこと。自分の自信にもなりますし、いろんな意味で選択肢の幅が広がりました。外国人とのコミュニケーションが取れることで視野も広がりました。	中学から始まった英語の授業が全く苦ではなかったこと。高校生になったとき、バイト先で、外国人のお客様と簡単な会話ができること。	どこの国の方でも「同じ人間」と自然と思えるように成長でき、何も怖がることなく、誰とでも知っている英語とジェスチャー、笑顔で乗り切れることを経験できています。

## 3. やめたい時はありましたか？



やめたいと思ったことは特にありません。受験の時もタイムに来ることでリフレッシュできましたし、英語で分からないところを聞いたりできたので、やめるという選択肢は自分の中にはありませんでした。	中学生の頃には辞めたいと思ったことがあったと思います。言いたいことを上手く英語で言えないもどかしさを感じていました。しかしタイムに来ると、先生が私の話を聞き取って会話を膨らませてくれるので、もどかしさを忘れて英会話を楽しむことができました。	やめたい時はありませんでした。小さい頃から通っていて習慣になっていたのでやめるという概念をもっていませんでした。
小学生の頃は遊びたくて、タイムでは勉強している感があり、一度やめました。ただ、ネイティブの方との授業を通して、コミュニケーションを取る楽しさが忘れられず、復帰しました。	TOEFLに取り組むようになって、あまり楽しくなくなった時。	やめたい時はなかったです。電車に乗って通うのは確かに大変な時もありますが、毎週TIMEに行くと、今日も頑張ったな！と自己肯定感が高まるので楽しいです。
通い始めた当初、日本語を話してくれない外国人の先生との授業は、正直苦痛でしかなかった。何を言っているのかわからないから全く楽しめず...。けど周りのお友達はイキイキとレッスンを楽しんでいる、自分だけ英語がわからないことが悔しかった。それをバネに辞めないで続けることができました。	やめたいこともありましたが、中学生の頃は英語のテストの点数が良くないとやめさせられそうになる危機は何度もありました。その度に、泣いてお願いして通い続けていました（笑）しかし、自分が必要に駆られて英語をしているのではなかったため、宿題に対する意識や、上達しようとする意識が低く、結果、時間的に忙しくなったタイミングでやめしてしまうことになりました。	

## 4. クラスや先生の思い出を聞かせてください。



レッスンに関しては何も覚えていませんが、当時のタイムには日本人の先生もいっぱいいらっしゃり、毎週、あの先生ともこの先生ともレッスンが始まる前も終わった後も、学校であった色々な話をたくさん聞いてもらい、クラスメイトと色々な帰らなかつた事を覚えています。嬉しい反応をもらえて穏やかになれる場所だなあとずっと感じていました。	先生と家族的/個人的にも繋がれたことを一番思い出します。福島への家族旅行にサンジンと一緒にいったこと。アメリカに赴任した際に、サンフランシスコのボールとアイコの自宅に泊めてもらったこと等。	いっぱいありすぎて、このスペースでは無理です（笑）
日本語で話す先生から飛んでくる「No Japanese!」が悔しくて（笑）厳しくしてもらえたことがよかったんだなあと感じています。	アットホームな環境だったので授業だけでなく、授業前後で他の生徒や先生方と話したりするのが楽しかったことを覚えています。	先生の教え方が上手で分かりやすかったことを覚えています。
沢山ありますが、先生と一緒に歌ったり踊ったり色々なゲームをしたのが楽しかったです。	ホームステイでJunkoと喧嘩をしたこと！（笑）成長盛りで反抗期だった私に対して、きちんと怒ってくれたり対等に話してくれたことは、今ではすごく貴重で有難いことだと思っています。	めっちゃくちゃたくさん外国人の先生に教えてもらっている中で、いろんな個性がある授業が受けられています。アメリカ人の先生が多かったのですが、1番英語に触れていた大学時代の担任がイギリス人のPeter先生だったので、その影響かたまにイギリスのアクセントだねと初対面の先生に言われることがあり、自分でも驚いています。
		中学生前後の頃に、男の子と3人でMike先生のレッスンを長く続けていたことです。